

# イキイキとした職場に生まれ変わる

リ・チームング  
～ Re・teaming を取り入れて～

医療法人社団 五稜会病院  
○星野美栄子・浮田志保・和田加奈子  
新山浩太・八木こずえ・中島公博・富永英俊

## はじめに

業務内容への不満  
仕事に対し後ろ向きな言葉

働きにくい環境になってない？

Change

やりがい感じられてない？

雰囲気良く働きやすい環境を作りたい！  
仕事への意欲が持てる職場を作りたい！

## 研究方法

□研究期間:平成23年5月～平成23年12月

□研究対象:A病棟で働く看護師11名(期間中3名が異動、休職、退職)

□研究方法:①リチームングのプログラムを実施  
②リチームングによる話し合いの内容を記録し検証  
③リチームング導入前後に独自で作成したアンケートで仕事満足度調査を実施し比較

□倫理的配慮:研究の目的と方法について、口頭、書面にて説明し、自由意志で参加できること、途中で辞退できることを説明し同意を得た。  
匿名性、プライバシーの保護を厳守することを伝えた

## リ・チームング(Re・teaming)とは?

フィンランド発祥の解決志向アプローチ

特徴1 「問題の原因」ではなく、「希望や成長」に焦点

特徴2 「12のステップ」自然に意識が前向きに変化

特徴3 モチベーションを高める

特徴4 人間関係が良くなる

Re チームを再構築する!

## 全体の流れ

START

理想像- 楽しく働ける職場

GOAL

4ヶ月後

STEP10~12

STEP1~9

開始前

結果・分析  
スタッフ言動に変化はみられたか？  
終了後アンケートの実施

話し合い(1~2回/週)

実践・評価・記録

ゴール・目標設定  
(理想) 楽しく働ける職場  
(Goal) 良い所を見つけ伝え合える  
(目標) スモールステップで設定

現状把握  
スタッフの発言・言動の把握  
開始前アンケートの実施

## リチームングの実際①

～ゴール・目標設定～

4ヶ月後  
STEP10~12

STEP1~9

開始前

●目標のスマールステップ●

Step 1 理想像を描く  
・スタッフが楽しく働ける職場  
・みんなが行きたくなる職場

Step 2 ゴールの設定  
・誓めあえる環境を作る  
・良いところをみつけて  
伝えられる環境をつくる

Step 6

- 1週間後: あいさつ
- 2週間後: 所在を明確に
- 1ヵ月後: 声を掛け合える環境
- 2ヵ月後: いつでも相談しあえる
- 3ヵ月後: 困ったことをチームで共有・相談
- 4ヵ月後: ゴール達成!

### リレーミーティングの実際②

～話し合い(1～2回/週)～

4ヶ月後 STEP10～12  
STEP1～9  
開始前

実践・結果・感想	
1週間後 あいさつ	・みんなの行動が刺激になる ・声をかけやすい ・意見を聞いてポジティブな気分になった
2週間後 所在明確に	・所在を伝えあえている・患者の所へ行きやすい ・みんなの動きを把握しやすくなった
1ヵ月後 声の掛け合い	・業務など頼みやすい ・連携をとりやすい ・意見を聞くことで気付くことがある
2ヵ月後 相談	・みんなが一つの方向に向かっている気がする ・自分に何が出来るか考えるようになった
3ヵ月後 共有	・取り組みの意識が薄れていた ・人が少ない時ほど補い合っている

### リレーミーティングの実際③

～話し合い(1～2回/週)～

4ヶ月後 STEP10～12  
STEP1～9  
開始前

開始前	4ヶ月後
イライラしている スタッフがいた	一人が発言すると どんどん意見がでてくる
苛立っている声を聞き 病棟の雰囲気が悪い	今後もリレーミーティングを 続けて欲しい
カンファレンスでは 意見がほとんどでない	ナイスケア カンファレンスが楽しみ
対応に困っている 患者の話が多い	スタッフが少ない時、声を かけ協力しあっている

### アンケートの結果①

～自由記載の回答から～

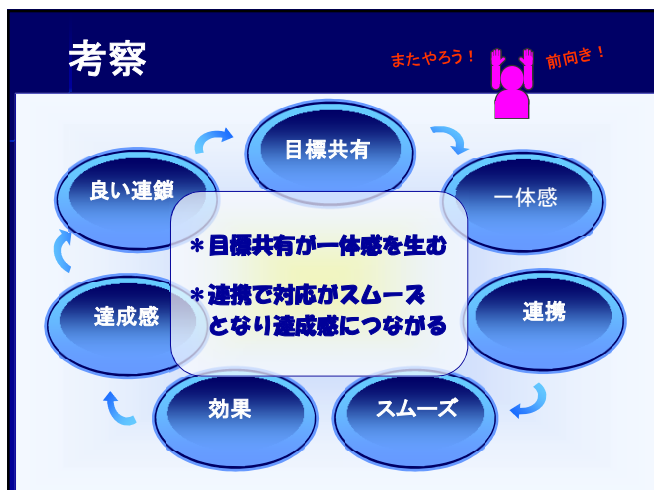
4ヶ月後 STEP10～12  
STEP1～9  
開始前

開始前	4ヶ月後
お互いの良い所を褒め あうことはあまりなかった	仲間意識や一体感を感じる
カンファレンスをして 意見があまりでない	話し合うことで気持ちが 明るくなった
すること、やらなければ いけないことが多い	仲間意識が強くなった
仕事での連携ミスがあった	前より声をかけあっている
	お互い配慮し、連携している

### アンケート結果②

■ そう思う  
■ まあそう思う  
■ あまりそう  
思わない  
■ そう思わない

Before	After	Before	After
ケアについて話し合う時間がある 30% (そう思う), 30% (まあそう思う), 40% (あまりそう思わない), 0% (そう思わない)	25% (そう思う), 75% (まあそう思う)	達成感がある 20% (そう思う), 10% (まあそう思う), 70% (あまりそう思わない), 0% (そう思わない)	24% (そう思う), 6% (まあそう思う), 68% (あまりそう思わない), 0% (そう思わない)
現在の仕事はやりがいがある 8% (そう思う), 38% (まあそう思う), 55% (あまりそう思わない), 0% (そう思わない)	25% (そう思う), 25% (まあそう思う), 50% (あまりそう思わない), 0% (そう思わない)	看護するための時間は確保されている 45% (そう思う), 10% (まあそう思う), 45% (あまりそう思わない), 0% (そう思わない)	38% (そう思う), 24% (まあそう思う), 38% (あまりそう思わない), 0% (そう思わない)



### 結論

- リレーミーティングは、自然にモチベーションを上げ協力体制を築く
- リレーミーティングだけでは、やりがいを向上させるのは難しい